



図7 2度のスロースリップ伝播を示す時空間変化

(A) 検出された地震の震源分布。赤、緑、黒、黄色の星印はそれぞれ、気象庁震源に記載された小繰り返し地震、新たに検出した小繰り返し地震と類似したイベント、東北地方太平洋沖地震の破壊開始点、最大前震を示す。紫色の枠は、地震活動移動領域である。(B) 図Aの4領域における準静的滑りの時間変化(赤線)。小繰り返し地震と類似したイベントの発生頻度を緑色の棒グラフで示す。陸域部だけの日本全体・3か月予測にエントリーされたモデルの発生予測マップ(名古屋大学[課題番号:1702], Kato et al., 2012)